

1部：クリスマスの默想(ルカ 2:8-14)

クリスマスは何の日で、何をするべきなのか。

(使 11:1-18)

1. キリストを深く默想する。

- 1) 油注がれた者
- 2) 真の王
- 3) 真の祭司
- 4) 真の預言者

2. 神様の愛を深く默想する。

- 1) ヨハネ 3:16
- 2) ローマ 5:8
- 3) ヨハネ 4:9
- 4) 創世記 3:15
- 5) エペソ 2:7-8

3. 自分のことを默想する。

- 1) ローマ 8:1-2
- 2) 1コリント 3:16
- 3) 2コリント 5:7
- 4) ヨハネ 14:26
- 5) 使徒 1:8
- 6) 1ペテロ 2:9
- 7) エペソ 1:23

カルバリ山とオリーブ山、マルコのタラッパンの契約を深く默想する最高のクリスマスを過ごそう！

インマヌエル教会 1部

過ぎ去った時を振り返って見る時刻表

□序論

- 1.次世代に必ず残して、持って行くべきこと
-暗闇とわざわいを止めて救われる、ただ福音と御座の力を味わう祈り
- 1)福音と伝道を分からぬ神学 門を閉める教会、神学生がいない、麻薬、同性愛、精神病
- 2)答えがなくて力がなく、わざわいに勝つことができない学生たち
- 3)福音を逃したイスラエルの臨んだわざわい

2.ユダヤ人と門を閉める教会が分からぬこと

- 1)ユダヤ人が分からぬこと
 - (1)原罪 神様を離れてサタンの奴隸
 - (2)わざわい (3)地獄の背景
- 2)ユダヤ人の誤った神学
 - (1)ヤハウェはイスラエルの神
 - (2)イスラエル生かすメシア
 - (3)選民思想
 - (4)律法、伝統を守ってこそ救われる。

- 3)異邦人に割礼を受けてこそ救われて、ユダヤ人の法を守らなければならぬと言つてパウロを攻撃した使徒

3.イスラエルが滅びた理由-サタンが皆さんを一気に倒す方法

- 1)創 3、6、11章 サタンの落とし穴、私の有益(エデンの園事件)、私のこと(ネフィリム時代)、私たちの(バベルの塔)

- 2)使 13、16、19章 サタンの枠 宗教、偶像、迷信、神殿
- 3)サタンの罠に引っかかった サタンがあなたの中に家を建てた(マタ 12章)あなたがたの父である悪魔(ヨハ 8:44)

□本論

- 1.迫害があつてもあきらめてはならない。0.1%の福音を持っている人がわざわいを止めた。

- 1)創 3:15 女の子孫を分かったアブラハムとヨセフ
- 2)出 3:18 血のいけにえを分かったヨケベデとモーセ、イテロ、ラハブ
- 3)サム 7章 ペリシテに攻撃されたとき、ミツバで全焼のいけにえを献げたサムエル

- 4)これをわかったエリヤ、エリシャ、オバデヤ

- 5)イザ 7:14 また滅びたとき、インマヌエルの契約を握ったダニエル、三人の同僚、エスティル

- 6)ロマ 1:16-17 迫害を受けたパウロの告白-この福音は救いを与える神様の力、ただ義人は信仰によって生きる

※0.1%の人がどこにいるかにしたがつて、神様はすべての祝福を注ぎ込まれる

2.絶対に違うことをしてはならない。キリストが与えられたことをしなさい。

1)7 やぐら-刻印

2)7 旅程-根

3)7 道しるべ-体質

3.神様が特に準備された人物-パウロ

1)ダマスコでキリストに会つて完全に答えを出したパウロ

2)このときから宣教師に変わつたパウロが行く所ごとに弟子

3)ロマ 16:25-27 ただ福音、ただ祈るパウロに、世々にわたつて隠されていたことを与えられた。

□結論

1.答えが来なくても、これはすべき
2.そのために私が死ぬとしても、すべきこと-当然、必然、絶対の答え

3.300%の答えでなくては、世界福音化はできない。

1部-ルカ 2:8-14 クリスマスの默想

なるほど/

クリスマスの主人公イエスキリストを深く默想し、キリストを遣わされた神様の愛、その愛によって救われた自分のことを深く默想するクリスマスこそ正しいクリスマスとして最高のクリスマスになる。

ならば/

カルバリ山、オリーブ山、マルコのタラッパンの契約を深く默想して最高のクリスマスを過ごし、答えの門に進もう！